

総渉第 46 号
平成 16 年 8 月 20 日

在日米軍兼第 5 空軍司令官 トーマス・ワスコー中将 様
外務大臣 川口 順子 様
防衛施設庁長官 山中 昭栄 様

横浜市長 中田 宏

横浜市内における米軍ヘリコプターの事故予防着陸について

平成 16 年 8 月 19 日、米空軍横田基地第 4 5 9 空輸中隊所属のヘリコプター（UH 1N）が、「みなとみらい暫定ヘリポート（西区みなとみらい 1 丁目 1 番地）」に事故予防着陸しました。

1 か月前の平成 16 年 7 月 19 日には、横浜市泉区において、米海軍所属のヘリコプターが、銃弾を落下させる事故があったばかりで、市民は不安を募らせております。

本市は機会あるごとに、飛行の安全対策の確立を要請してきましたが、今回の件は、市民生活の安全を脅かしかねないものであり、誠に遺憾です。

そこで、次の事項について（米軍に申し入れるように）強く要請します。

- 1 再発防止に万全を期すること。
- 2 航空機の整備点検、安全教育を徹底すること。
- 3 事故連絡体制のルールを徹底し、速やかな連絡、情報提供を行うこと。